

千葉県後期高齢者医療広域連合レポ（第1回）

2025年9月4日
市民経済委員会 委員長
おだぎりたかし

■千葉県後期高齢者医療広域連合懇談会が7月31日に開催され、傍聴した。

同懇談会は、制度の適正かつ円滑な運営に資するために設置され、被保険者代表や保険医・薬剤師等との意見交換が行われた。

千葉県後期高齢者医療をめぐる情勢として、(1) 被保険者数：制度開始（H20年度）時点の51万1千人から、R7年6月時点で100万人に到達し、R9年度には108万人になる見込みとした。また(2) 一人当たりの医療費：R元年度83万1千円（全国平均95万4千円）から、R5年度は85万171円（同96万8千円）となったとのことである。



■議題

(1) 令和8・9年度保険料の改定について、以下報告がされ、特に意見はなかった。

① 過去の推移及び、現在の保険料

後期高齢者医療保険の財源は、1割が被保険者の保険料（※）、4割が他保険からの支援金、残り5割が公費となっている。※なおR5年度に制度改定があり、被保険者の保険料率はR5年度11.72%、R6・7年度は12.67%と推移している。

		R2・3年度	R4・5年度	R6・7年度	
				R6年度	R7年度
千葉県	均等割	4万3400円	4万3400円	4万3400円	
	所得割	8.39%	8.39%	9.11%	
	一人当たりの保険料	7万9596円	7万9777円	8万3454円	8万4387円
				8万3927円(2ヵ年)	

② 今後の保険料

R8・9年度は、国の制度として、子ども・子育て支援金の負担導入（R8年度～）+出産育児支援金（R6年度～・対象額の7%分）の激変緩和の終了（R7年度末まで対象額の3.5%分に据え置き）することから、保険料の改定（値上げ）が想定される。

③ 保険料率の上昇の抑制

保険料調整基金を活用し、保険料率の上昇の抑制を図る。

④ 今後のスケジュール

今年9月後半に「第1回試算」を行い、県との協議を経て国へ報告し、「中間報告」を行う。
11月後半に「第2回試算」、12月後半に「第3回試算」を行い、県との協議・国への報告後、来年1月、県との法定協議を実施し、広域連合議会への条例改正議案を提出する。

(2) 第3期データヘルス計画の進捗状況について、以下報告がされ、健康診査率の引き上げに向けた取り組み、口腔衛生の重要性について意見交換がされた。

【第3期データヘルス計画の狙い】

- ① 被保険者ができる限り長く自立した日常生活を送ることができるよう、健康課題を明確化すること。
- ② 市町村の現状を把握し、関係市町村や医療機関等と連携を図り、PDCA サイクルに沿って運用することで、効率的かつ効果的に適切な保健事業を実施すること。

【期間】 R6～R11年度（R8年度中間評価）

【特徴】 各種事業の展開（流山市では、「健康診査事業」「歯科健康診査事業」「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」を実施済み）

【県内54市町村の比較】		流山市（順位）	県内1位	県平均	全国平均
平均寿命	男性	83.7（2位）	浦安市 84.3	81.8	81.7
	女性	89.2（4位）	習志野市 89.6	87.8	87.8
平均自立期間	男性	81.9（2位）	浦安市 82.7	80.2	80.1
	女性	85.5（4位）	習志野市 86.1	84.4	84.4
健康診査受診率	全体	48.2（2位）	袖ヶ浦市 55.4	34.5	
	85才以上	16.0（1位）		7.9	
	75～84才	32.2（7位）	袖ヶ浦市 44.0	26.7	
歯科検診受診率	全体	16.7（7位）	大多喜町 20.0	13.8	
歯数20本以上割合	全体	75.3（11位）	浦安市 79.1	73.4	
医療費	入院	34万5309円	東庄町	31万	37万
	全体	（29位）	27万5918円	908円	2037円
	入院外	34万9047円	御宿町	32万	34万
	全体	（33位）	28万296円	3352円	8485円